

事務事業名	住宅用太陽光発電機器導入補助事業	所属部	市民環境部	所属課	市民環境生活課
政策名	総合計画体系 (II) 環境に配慮した安全・快適な生活環境づくり《定住環境》	所属G	環境グループ	課長名	安食恵治
施策名	(05) 自然環境・景観の保全	担当者名	佐藤慎治	電話番号 (内線)	0854-40-1031 3581
基本事業名	(013) 自然環境の保全	予算科目	会計 款 項 目 中事業 011 210 015 410 617	新エネルギー機器導入補助金	

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (17年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	住宅用太陽光発電設備の導入を促進するため、予算の範囲内で補助金を交付する 補助上限:3キロワットまで 補助単価:1キロワット当たり22,500円 (三洋製品は1キロワット当たり22,500円の上乗せ)	平成17年度からの事業

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(概要)		単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体計画
補助金 3,841千円	事業費	千円	8,010					
	財源内訳	千円				1,050		
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円		3,373	3,841	2,500		
	事業費計 (A)	千円	8,010	3,373	3,841	3,550	0	
	正規職員従事人数	人	2	2	2	2		
	延べ業務時間	時間	113	120	113			
	人件費計 (B)	千円	431	467	445	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	8,441	3,840	4,286	3,550	0	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	23年度実績 (23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	募集案内、補助金申請受付、決定通知、実績報告、支出	ア 広報の回数	回	2	1	2	2		
	24年度計画 (24年度に計画している主な活動)	イ 補助金申請受付件数	件	74	34	37	35		
	前年度と同じ	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	太陽光発電システムを設置しようとする市民	⑥ 対象指標							
	ア 太陽光発電を設置しようとする市民	世帯		74	34	37	35		
	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	より多くの市民が太陽光発電システムを設置することにより、CO2削減に貢献する	ア 設置数	基	74	34	37	35		
		イ 設置数累計(平成17年度より)	基	144	178	215	250		
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	地球温暖化防止につなげる 自然環境保護活動を実践することで、美しい農山村の風景を守る。	ア 設置数	基	74	34	37	35		
		イ 設置数累計(平成17年度より)	基	144	178	215	250		

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
東日本大震災発生以降、太陽光発電に関する関心が高まっている	補助単価の引き下げ等行なってきている。三洋製 平成17年度~20年度 60千円/kw、平成21年度~ 45千円/kw	議会から市内太陽光発電セルを製造するメーカーが誘致企業としてあり、産業振興の観点からも進めるべきだとの声がある 補助対象出力の上限を上げるべきとの意見あり。

事務事業名	住宅用太陽光発電機器導入補助事業	所属部	市民環境部	所属課	市民環境生活課
-------	------------------	-----	-------	-----	---------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 太陽光発電の利用を促進することにより、省エネの普及につながり、自然環境の保護及び循環型社会の構築に寄与している
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 自治体として、省エネルギーを推進する必要があることから、補助金交付要綱に基づき補助を行なっている
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 雲南市内の住居に限定されている
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 限られた予算の中で事業を行っており、成果向上の余地はない
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 住宅用太陽光発電は設置費用も安くなってきており、これから更に普及していくと思われるが、平成24年度から島根県も市町村の上乗せ補助制度を実施。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似事業はなく、統廃合・連携はできない
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 補助単価の減額等行っており、事業費の削減は困難である
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 必要最低限の人件費で実施している
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 事業内容等公平公正である

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	特になし																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 補助単価や上限額等の検討が必要	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 普及状況及び他市町村の動向も踏まえ、見直しを検討する																							